



## 2019年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2019年5月10日

上場会社名 六甲バター株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 2266 URL http://www.qbb.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三宅 宏和  
 問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部長 (氏名) 福山 厚 TEL (078) 231-4681  
 四半期報告書提出予定日 2019年5月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無  
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2019年12月期第1四半期の業績 (2019年1月1日～2019年3月31日)

#### (1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年12月期第1四半期	12,850	5.6	963	△2.4	958	0.9	621	△4.6
2018年12月期第1四半期	12,171	6.8	987	△34.0	950	△35.6	652	△35.3

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年12月期第1四半期	31.92	—
2018年12月期第1四半期	33.47	—

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年12月期第1四半期	54,047	26,855	49.7
2018年12月期	47,132	26,642	56.5

(参考) 自己資本 2019年12月期第1四半期 26,855百万円 2018年12月期 26,642百万円

(注) 「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期会計期間の期首から適用しており、前事業年度に係る数値については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値となっております。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年12月期	—	0.00	—	25.00	25.00
2019年12月期	—	—	—	—	—
2019年12月期 (予想)	—	0.00	—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

2018年12月期期末配当金内訳 普通配当 20円00銭 記念配当 5円00銭

### 3. 2019年12月期の業績予想 (2019年1月1日～2019年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	26,700	5.0	1,470	△30.1	1,510	△28.0	940	△34.6	48.24
通期	55,300	5.0	2,460	△43.6	2,520	△41.7	1,410	△52.0	72.37

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年12月期 1 Q	21,452,125株	2018年12月期	21,452,125株
② 期末自己株式数	2019年12月期 1 Q	1,967,981株	2018年12月期	1,967,953株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年12月期 1 Q	19,484,158株	2018年12月期 1 Q	19,484,375株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（日付の表示方法の変更）

「2019年12月期 第1四半期決算短信」より、日付の表示方法を和暦表示から西暦表示に変更しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	6
第1四半期累計期間 .....	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(追加情報) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、設備投資や個人消費が下支えする一方で、米中貿易摩擦や英国の欧州連合離脱問題を巡り、世界的な景気減速への懸念が高まり、景気の先行きは不透明感が強まる状況となりました。

食品業界におきましては、人手不足の深刻化、物流費の高騰に加え原材料価格が上昇しました。

当社の主力分野であるチーズ業界におきましては、国内の生乳生産量の減少傾向が続いていることから国産原料チーズ価格は高い水準であります。一方、輸入原料チーズ価格は国際的な需給関係の緩和によりやや軟化いたしました。

このような市場環境のもと、販売におきましては、健康志向の高まりや「家飲み」の浸透によるおつまみ需要の拡大で販売量、販売金額が伸長いたしました。

また、食品メーカーとして最も重要な食の安全・安心の確保を最重点とし、品質管理体制のさらなる強化、販売の促進、新製品の開発、生産効率の向上等に引き続き努めました。今春の新製品としては、チーズ部門において「プラス習慣6P たんぱく質25%アップ」、「プラス習慣6P 食物繊維&ビフィズス菌入り」を発売いたしました。

これらの結果、当第1四半期累計期間の業績につきましては、チーズ製品の販売が好調に推移したことから、売上高につきましては128億5千万円(前年同四半期比105.6%)、営業利益は9億6千3百万円(前年同四半期比97.6%)、経常利益は9億5千8百万円(前年同四半期比100.9%)、四半期純利益は6億2千1百万円(前年同四半期比95.4%)となりました。売上高の内訳はチーズ部門が119億9千9百万円(前年同四半期比105.3%)、チョコレート部門が6億2千2百万円(前年同四半期比112.2%)、ナッツ部門が1億9千9百万円(前年同四半期比101.7%)、その他部門2千9百万円(前年同四半期比137.0%)となっております。

## (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末の資産は、有形固定資産が48億2千8百万円、未収消費税等が12億8千8百万円、現金及び預金が6億1千6百万円、繰延税金資産が4億2千4百万円増加し、売掛金が10億8千1百万円減少したこと等により、前事業年度末と比較し69億1千4百万円増加し、540億4千7百万円となりました。また、負債は、設備関係電子記録債務が46億9千7百万円、未払金が17億5千2百万円増加したこと等により、前事業年度末と比較し67億1百万円増加し、271億9千1百万円となりました。純資産は、四半期純利益の計上等により前事業年度末と比較し2億1千2百万円増加し、268億5千5百万円となりました。

## (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、当第1四半期累計期間の業績が概ね計画通りに進捗しているため、2019年2月8日発表のままとし、業績見通し等に変更が生じる場合には速やかにお知らせいたします。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (2018年12月31日)	当第1四半期会計期間 (2019年3月31日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	4,864,854	5,481,685
電子記録債権	217,289	213,937
売掛金	12,176,300	11,094,618
商品及び製品	2,111,930	2,394,630
仕掛品	90,979	99,803
原材料	1,593,252	1,866,922
前払費用	41,670	62,384
未収入金	25,049	12,045
未収消費税等	—	1,288,855
短期貸付金	2,302	2,409
その他	71,803	162,789
貸倒引当金	△17,000	△200
<b>流動資産合計</b>	<b>21,178,433</b>	<b>22,679,883</b>
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物	5,184,027	18,214,732
減価償却累計額	△3,701,493	△3,732,901
建物(純額)	1,482,533	14,481,830
構築物	398,777	857,203
減価償却累計額	△356,955	△359,298
構築物(純額)	41,822	497,905
機械及び装置	12,311,543	16,826,901
減価償却累計額	△10,267,187	△10,387,493
機械及び装置(純額)	2,044,355	6,439,408
車両運搬具	106,642	105,372
減価償却累計額	△96,473	△96,980
車両運搬具(純額)	10,169	8,392
工具、器具及び備品	588,483	605,747
減価償却累計額	△541,224	△543,976
工具、器具及び備品(純額)	47,259	61,771
土地	3,710,268	3,710,268
建設仮勘定	14,514,721	1,480,106
<b>有形固定資産合計</b>	<b>21,851,130</b>	<b>26,679,683</b>
<b>無形固定資産</b>		
電話加入権	11,091	11,091
商標権	4,315	4,161
諸施設利用権	—	9,906
ソフトウェア	237,532	229,954
ソフトウェア仮勘定	49,619	53,729
<b>無形固定資産合計</b>	<b>302,559</b>	<b>308,844</b>

(単位:千円)

	前事業年度 (2018年12月31日)	当第1四半期会計期間 (2019年3月31日)
投資その他の資産		
投資有価証券	1,253,289	1,370,248
関係会社株式	1,062,037	1,062,037
従業員に対する長期貸付金	2,926	4,205
長期預金	110,000	109,990
長期前払費用	6,273	28,461
前払年金費用	958,721	972,662
繰延税金資産	299,225	723,252
その他	123,553	123,107
貸倒引当金	△15,301	△15,301
投資その他の資産合計	3,800,726	4,378,664
固定資産合計	25,954,416	31,367,192
資産合計	47,132,849	54,047,076
負債の部		
流動負債		
支払手形	2,222	1,026
電子記録債務	75,413	51,193
買掛金	4,366,737	4,577,434
短期借入金	9,000,000	9,000,000
リース債務	1,453	1,451
未払金	332,488	2,085,341
未払法人税等	679,365	784,088
未払消費税等	86,937	—
未払費用	4,320,215	4,454,632
預り金	151,863	128,370
設備関係支払手形	5,940	3,456
設備関係電子記録債務	4,536	4,702,221
株主優待引当金	6,600	—
役員賞与引当金	66,000	—
その他	12,860	10,860
流動負債合計	19,112,633	25,800,077
固定負債		
リース債務	3,274	2,913
退職給付引当金	1,102,641	1,116,918
長期未払金	257,577	257,577
その他	13,769	13,769
固定負債合計	1,377,263	1,391,178
負債合計	20,489,896	27,191,256

(単位:千円)

	前事業年度 (2018年12月31日)	当第1四半期会計期間 (2019年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,843,203	2,843,203
資本剰余金		
資本準備金	800,000	800,000
その他資本剰余金	1,722,860	1,722,860
資本剰余金合計	2,522,860	2,522,860
利益剰余金		
その他利益剰余金		
固定資産圧縮積立金	86,891	86,891
別途積立金	18,100,000	19,100,000
繰越利益剰余金	4,824,302	3,959,040
利益剰余金合計	23,011,194	23,145,932
自己株式	△2,315,742	△2,315,798
株主資本合計	26,061,515	26,196,197
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	583,500	664,662
繰延ヘッジ損益	△2,063	△5,040
評価・換算差額等合計	581,436	659,621
純資産合計	26,642,952	26,855,819
負債純資産合計	47,132,849	54,047,076

(2) 四半期損益計算書  
(第1四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年3月31日)	当第1四半期累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)
売上高	12,171,614	12,850,631
売上原価	6,785,935	7,141,741
売上総利益	5,385,679	5,708,890
販売費及び一般管理費	4,398,022	4,744,973
営業利益	987,657	963,917
営業外収益		
受取利息	480	1,505
受取配当金	192	209
為替差益	—	2,185
収入賃貸料	6,150	6,150
資材売却益	2,466	1,873
償却債権取立益	5,823	—
その他	2,963	3,207
営業外収益合計	18,075	15,131
営業外費用		
支払利息	2,635	4,942
為替差損	41,532	—
賃貸資産費用	833	834
関係会社支援費用	7,523	14,018
その他	3,094	495
営業外費用合計	55,620	20,289
経常利益	950,112	958,759
特別損失		
固定資産廃棄損	405	2,623
減損損失	—	1,827
工場移転費用	—	45,161
特別損失合計	405	49,612
税引前四半期純利益	949,707	909,146
法人税、住民税及び事業税	658,000	745,000
法人税等調整額	△360,427	△457,695
法人税等合計	297,572	287,304
四半期純利益	652,134	621,842

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。